

平成23年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	後期高齢者医療制度関係業務事業費補助金	担当部局庁	保険局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成20年度	担当課室	高齢者医療課	横幕 章人			
会計区分	一般会計	施策名	IV-2-1 全国民に必要な医療を保障できるよう、高齢者医療制度改革を含め、医療保険制度を安定的・効率的に運営するために取り組む				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	高齢者の医療の確保に関する法律第(102条、155条)	関係する計画、通知等	平成23年度後期高齢者医療制度関係業務事業実施要綱「平成23年度後期高齢者医療制度関係業務事業の実施について」(平成23年3月29日保発0329第5号保険局長通)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	後期高齢者医療広域連合及び市町村が行う後期高齢者医療に関する事務を効率的かつ円滑に実施するために、国民健康保険団体連合会及び国民健康保険中央会が行う事業に要する経費の一部について、補助するものである。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	①国保連合会が実施する事業 1. 第三者求償事業 2. 特別徴収情報経由事務関連事業 3. レセプト電算処理システム推進事業 ②国保中央会が実施する事業 1. レセプト電算処理システム推進事業 2. 後期高齢者医療事業の効率化に関する事業 ※詳細は別添参照						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算の状況	当初予算	1,887	1,738	1,718	1,376	1,255
		補正予算					
		繰越し等					
		計	1,887	1,738	1,718	1,376	1,255
		執行額	1,887	1,738	1,718		
		執行率(%)	100	100	100		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(23年度)
	①-1 第三者求償事業 求償請求を適切に行い、補償決定された金額	成果実績	決定額(百万円)	8,428	9,132	-	-
			経由件数(百万件)	436	460	480	-
			支払件数	368	386	395	-
	①-2 特別徴収情報経由事務 データ授受を行った特別徴収情報経由件数		システム開発項目数	105	50	31	-
①-3、②-1 レセプト電算処理システム推進事業 レセプト電算処理し、審査支払した件数	達成度	%	100	100	100		
②-2 高齢者医療制度事業の効率化 期日までにリリースされたシステム開発項目数							
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	①国保連合会への国庫補助額 ②国保中央会への国庫補助額	活動実績 (当初見込み)	補助額(百万円)	239	371	(491)	(411)
				1,647	1,366	1,226 (1,227)	(965)
単位当たりコスト	① 審査支払1件あたり補助額 1.1(円/件) ② システム開発に伴う1広域連合あたり補助額 298(千円/項目数/箇所数) ※国庫補助額ベース		算出根拠	① 審査支払1件あたり補助額 (国庫補助額 ÷ 審査支払件数) 414,570千円 ÷ 386百万件 ÷ 1.07円 ※平成21年度実績 ② システム開発1項目に係る1広域連合あたり補助額 (国庫補助額 ÷ システム開発項目数 ÷ 広域連合数) 434,437千円 ÷ 31 ÷ 47 ÷ 298千円 ※平成22年度実績			

平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由
	【国保連】			
	第三者求償事務 (報酬・賃金等)	55	48	人件費の見直しによる減
	特別徴収経由事務 (給料・職員手当・需用費・役務費・委託料等)	267	250	人件費の見直しによる減
	レセプト処理推進 (委託料等)	89	100	システム開発に要する経費の増
	【国保中央会】			
	レセプト処理推進 (委託料等)	191	191	
	高齢者医療制度事業の効率化 (給料・職員手当・需用費・役務費・委託料等)	774	667	人件費の見直しによる減 システム開発に要する経費の精査による減
計	1,376	1,255		

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	診療報酬の審査支払のための電算処理システムの改修や保守管理に要する補助であり、診療報酬の適切かつ迅速な支払いに寄与している。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	後期高齢者医療制度を効率的かつ円滑に運営していくために、国保業務との関連性・類似性を踏まえつつ、統一的なシステムを構築可能な国保制度に精通している団体を選定している。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	保険者システムの改修や保守管理を統一的に実施することにより、経費の効率化を図るとともに、制度改正等における迅速な対応を可能としているところである。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>国保連合会については、特に市町村と年金保険者との間で特別徴収に係る情報を一括で仲介することで、二者が直接情報のやりとりを行うといった煩雑さの簡略化を図り、また国保中央会については、統一的なシステム開発等を行うことで、各保険者の事務の効率化につながっている。</p> <p>さらに制度運営の安定化や事務の効率化が進むにつれて、必要性の低い事業の廃止や新たに必要となる事業の追加など補助事業自体の再検討を行うとともに、実施方法や経費の見直しを図ることで、より効率的に補助を行っていると見える。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>執行の観点からの評価としては概ね妥当であるが、管理コストのの見直し等引き続き効率化に努めるべき。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
事業量の見直しによる削減(反映額: ▲132百万円)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

【平成22年度執行ベース】

厚生労働省
1,718百万円

〔各法に基づき、補助金を交付〕

【交】

A. 国民健康保険中央会
1,227百万円

〔都道府県の国民健康保険団体連合会を
会員とする公益法人〕



【随意契約等】

B. 委託会社等(13社)
1,227百万円

〔システム開発業者等〕

【交付】

C. 国民健康保険団体連合会
491百万円

〔国保の保険者である市町村が共同して国
保事務を行うために設立された公法人〕



【随意契約等】

D. 委託会社等(3社)
〈北海道国民健康保険団体連合会の例〉
18百万円

〔システム開発業者等〕

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A. 国民健康保険中央会			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
委託料	(株)日立製作所 広域連合電算処理システム改修等	734.9			
委託料	(株)NTTデータ 後期高齢者医療レセプト電算処理システム改修等	283.7			
委託料	富士通(株) 後期高齢者医療請求支払システム改修等	76.8			
人件費	職員	38.8			
委託料	(株)ウェイライズコーポレーション システムコンサルティング	29.3			
役務費	(株)NTT-ME オンライン請求システム回線経費	19.8			
委託料	日本電気(株) 年金特別徴収経由機関システム改修等	17.5			
使用料	日立キャピタル(株) 広域連合電算処理システムハード リース料	6.5			
委託料	(株)NTT-ME オンライン請求システムサポートデスク運用	4.6	計		0
委託料	富士ソフトサービスビューロ(株) 派遣職員経費	4.4	F.		
委託料	みずほ情報総研(株) 後期高齢者医療レセプト電算処理システムマスタ管理等	4.2	費目	使途	金額 (百万円)
その他	会議開催経費(会場借上料、旅費、速記料等)	3.9			
委託料	東芝ソリューション(株) 年金特別徴収経由機関システムミドルウェア調達等	1.5			
計		1,227			
B. (株)日立製作所					
費目	使途	金額 (百万円)			
改修費	広域連合電算処理システム改修等	734.9			
計		735	計		0
C. 北海道国民健康保険団体連合会			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
委託料	国民健康保険中央会 システムに係る改修経費	6.4			
給料	特別徴収経由事務に従事する職員2名 に対する給料	2.7			
報酬	第三者求償事務に従事する嘱託1名に 対する報酬	2.3			
職員手当	特別徴収経由事務に従事する職員2名 に対する手当	1.6			
委託料	(株)IBMソリューションサービス 特別徴収情報経由事務に係るシステム 運用経費	1.1			
計		18	計		0
D. 国保中央会			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
委託料	後期高齢者医療審査支払システムに係る改修経費	6.4			
計		8	計		0

支出先上位10者リスト

A. 国民健康保険中央会

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国民健康保険中央会	高齢者医療制度の円滑な運営を図るための事業	1,227		

B. 委託会社等

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)日立製作所	広域連合電算処理システム改修に係る業務	734.9	随意契約	
2	(株)NTTデータ	後期高齢者医療レセプト電算処理システム改修に係る業務	283.7	随意契約	
3	(株)富士通	後期高齢者医療請求支払システム改修に係る業務	76.8	随意契約	
4	(株)ウェイライズコーポレーション	システムコンサルティング	29.3	随意契約	
5	(株)NTT-ME	オンライン請求システム回線費及びサポートデスク運用に係る業務	24.4	随意契約	
6	(株)日本電気	年金特別徴収経由機関システム改修に係る業務	17.5	随意契約	
7	(株)日立キャピタル	広域連合電算処理システムハードリース料	6.5		

C. 国民健康保険団体連合会

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	北海道国民健康保険団体連合会	第三者求償事務、特別徴収情報経由事務及びレセプト処理システムの円滑な運営に係る事務等、後期高齢者医療に関する事務を効率的かつ円滑に実施するための事業	17.5		
2	島根県国民健康保険団体連合会		15.5		
3	鳥取県国民健康保険団体連合会		14.7		
4	山梨県国民健康保険団体連合会		13.8		
5	富山県国民健康保険団体連合会		13.8		
6	神奈川県国民健康保険団体連合会		13.8		
7	青森県国民健康保険団体連合会		13.2		
8	新潟県国民健康保険団体連合会		13.1		
9	熊本県国民健康保険団体連合会		13.0		
10	静岡県国民健康保険団体連合会		13.0		

D. 委託会社等

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国民健康保険中央会	システム保守管理経費及び後期高齢者医療レセプト電算処理システム等経費	7.1		
2	(株)IBMソリューションサービス	特別徴収情報経由事務に係るシステム運用委託費(委託ベンダ設置 伝送サーバ)	1.1	随意契約	
3	(株)HBA	特別徴収情報経由事務に係るシステム運用委託費(連合会設置 機関サーバ)	0.8	随意契約	